

## 復興支援フォーラムニュース No. 77

(URL <http://www5a.biglobe.ne.jp/~tkonno/FK-forum.html>)

<事務連絡先> 今野順夫 ([tkonno67@gmail.com](mailto:tkonno67@gmail.com))  
=====

### 第74回ふくしま復興支援フォーラムでのご意見等

9月18日、福島市AOZで、「第74回ふくしま復興支援フォーラム」を開催しました。今回は、ユミソン氏（現代芸術家・アラフドアートアニュアル総合ディレクター）から、「福島の小さな町から始まったアート ～土湯アラフドアートアニュアルの事例～」をテーマに報告を聴きました。18名が参加しましたが、会場で文書で提出された、ご意見等は以下の通りです。

~~~~~

★ 先週、土湯温泉に行ってきました。非常に魅力的な空間に感じた理由が、今日のお話で分かった気がします。私たちも、力みや押し付けがましさを離れて、それぞれの本分、やれること、やりたいこと、やるべきことを考えてみるのが必要かも。(D.Y)

★ アートで土湯を生かし町おこししていただき感謝いたします。去年行って感動したので、又行きたいと思います。未来を担う子どもたちにも見せてあげたいと思います。(K.O)

★ 今回の話を聞いて、先日、ラジオのアナウンサーが話していた「当たり前だと思っているものこそ、実は価値がある」ということを思い出しました。そんなことがまだまだたくさんある様な気がします。(Y.I)

★ 現在の福島を芸術を通してみる（＝思考の理論を丁寧に見る）ことで、私たちの置かれている状況を知ることができる。そして次に、どう行動するかを感じることができるのかなと思いました。外側から見る、いつもと違った視点で見ることをして、自分に刺激を与えていきたい。(H.S)

★ この新しい企画がどう地域に根づくのか、長い眼でみまもりたいと思います。“あらふど”の未来に期待します。(S.M)

★ 土湯に行って芸術祭を見たいと思います。(M.T)

★ 自ら崩壊の道をたどった旅館の跡を活用して、芸術作品の展示を通して、地方温泉街の活性化に資する姿に感動いたしました。(K.F)

★ つい最近、土湯温泉に行ってきました。もちろん、「アラフドアートアニュアル2014」の鑑賞にです。温泉にも入って、おいしい「つけめん」も食べれたし、とっても充実した日でした。又、土湯温泉にアートを見に行きたいと思います。(S.Y)

~~~~~

【予告】第76回フォーラム 2014年10月23日（木）18:30～20:30

「原発事故後のリスクコントロール教育実践から」

報告者：二瓶由美子氏（桜の聖母短期大学教授）

会場：福島市アクティブシニアセンター「AOZ（アオウゼ）」